



おぐら  
尾倉

校訓  
自主  
創造  
協力



令和4年5月18日(水)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

＜学校教育目標＞

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
  - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
  - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

## 最高の3日間！～修学旅行を終えて②～

### ～「元気」「笑顔」というお土産を持って帰ってきました～

12時15分近鉄京都駅到着。バスまで移動。ここから学問の神様北野天満宮へ出発です。13時に北野天満宮到着。雨に輝く門の前でクラス写真。その後、参拝。受験のお守りを買った人も多かったと思います。雨が徐々に強まってきました。清水寺は大丈夫でしょうか？



14時30分には清水寺に到着。山門の階段まで学級ごとに移動。班別に写真を撮り、境内へ。「清水の舞台から飛び降りる」で有名な舞台はどうでしたか。また、音羽の滝の水を飲んだ人もいたのではないのでしょうか。音羽の滝最大の特徴は、3本に分かれた筧(かけい)です。3つそれぞれに違った意味があり、ご利益も異なります。正面から見て右端は「延命長寿」のご利益、真ん中は「恋愛成就」、左端は「学業成就」とされています。3年生のみなさんはもちろん左端ですね。参拝の後は清水坂でのお土産タイムです。ここで、ほとんどの人が京都のお土産を買ったのではないのでしょうか。「校長先生、500円しか残っていません」「400円しかない」という声があちこちから聞こえてきました。明日の嵐山での買い物はどうなるのでしょうか…。校長先生はちょっと心配でした。



天気予報では、午後から大雨の予報が出ていたので、予定を早めてホテルへと向かいました。バスの降車場からホテルまでは約5分。曇り空の中、三井ガーデンホテルへ到着しました。

夕食は時間を早めて開始。一日中ほとんど歩いていたので、みんなしっかり食べていました。明日はいよいよ最終日。ホテルでの時間を楽しんでくださいね。

5月14日(土) 京都→北九州



6時30分起床、7時15分朝食。部屋の片付けもスムーズにでき、三井ガーデンホテルを出発です。部屋の清掃もきちんとしてきていました。高尾さんからお礼の言葉を伝えました。『北九州にもこんなすばらしい学校があるんですね』と三井ガーデンホテルの方からお誉めの言葉を頂きました。

8時40分金閣寺駐車場到着。尾倉中は団体2番目に到着しました。門の前に並び、開門と同時に入場。気が付きましたか？尾倉中の後にたくさんの修学旅行生が並んでいたことを。そのぐらい

朝の金閣寺は凄いです。黄金の輝きを放つ北山文化を代表する鹿苑寺金閣はみなさんの目にはどのように映ったでしょうか。池に映る金閣寺もきれいでしたね。



金閣寺の後は最後の訪問地の嵐山です。渡月橋の前でクラス写真。渡月橋を渡って、渡月橋の上で班別の写真。風ががとても強かったですね。解散後は約1時間半の班別行動。先生が約30年前に来たときはここまで観光客は多くなく、もっと風情がありました。どこの場所も、観光地化していて少し残念な気持ちになりました(お土産物の店も増えていました)。最後のお土産タイムでお土産は買えましたか？12時バス集合。やはり集合は凄い！遅刻なし。点呼を終えて、バスは京都駅へと向かいました。いつもなら東寺付近から混雑・渋滞する京都駅周辺も楽々クリアしました。京都駅は修学旅行生でごった返していましたが、尾倉中3年生はすぐに集合できました。先生も添乗員の人も『京都駅は多いぞ』と思い込んでいたのでみんなの素早い行動に感謝です。



13時23分のぞみ27号は小倉へと向かいました。思っていたとおり、帰りの新幹線も元気。『帰りたくない』『先生、京都へ戻りましょう』などの声も飛び交っていました。(笑)

おやつ、トランプ、UNO、おしゃべり…本当に、本当に楽しんでいました。みんなの笑顔は最高です！15時51分小倉駅到着。少し疲れた表情が増えてきましたが、鹿児島本線に乗り換え、八幡駅へと向かいました。解散式で校長先生の話、実行委員長の話、添乗員・写真屋さんへのお礼を終えて、修学旅行は幕を閉じました。3日間少し天気には左右されましたが、行程もスムーズ、移動も渋滞なし、点呼・集合もあっという間、みなさんが頑張ったのはもちろんですが、毎日の授業、学校生活が表れていると感じました。



ほとんどの場面が『すべてよし』の素晴らしい修学旅行だったと思います。何でもすべて自由にできるのが修学旅行ではありません。集団で行動するからこそ日常の生活以上に厳しいルールが必要になってきます。その中でいかに楽しむか、修学旅行が終わって、大切なことがいくつか分かったと思います。楽しかった思い出は大切にしながら、日常の生活のリズムを早く取り戻しましょう。いつも言われていることですが、進路決定の3年生にとってやはり学校生活が一番大切です。授業、宿題や提出物、服装など気を抜かずに取り組みましょう。また、部活動も夏の大会へ向けて全力投球です。頑張れ、尾倉中3年生！



#### 保護者の皆様へ

3日間のコロナ禍の修学旅行は大きな病気・けがもなく無事に終わることができました。特に、行動に関しましては、点呼・集合時間を完璧に守れるなど、素晴らしいものでした。上にも書いていますが、今後のお子さまの生活に期待できるものでした。今後はこの修学旅行で得た『力』を学校行事、進路決定の中で発揮してほしいと思います。